

古代④「平安時代」

貴族政治と国風文化 **A**

🕒 7分

1. 右の略年表を見て、次の問いに答えなさい。

- (1) (あ) に共通してあてはまる語句を答えなさい。

 [1]

年代	できごと
794	(あ) 京に都が移され、 (あ) 時代が始まる。
9世紀初め	い <u>坂上田村麻呂</u> が (※)。
866	藤原良房が <u>う</u> 摂政となる。
1016	え <u>藤原道長</u> が摂政となる。
1053	お <u>平等院鳳凰堂</u> ができる。

(2) 下線いについて、次の問いに答えなさい。

- ① (※) にあてはまる最も適当な文を次から1つ選び、記号で答えなさい。

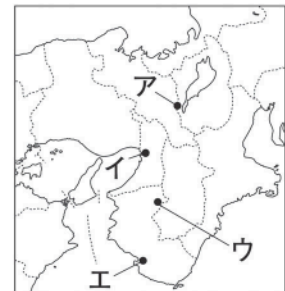
- ア 征夷大將軍として東北地方に派遣される
 イ 征夷大將軍として朝鮮半島に派遣される
 ウ 太政大臣として東北地方に派遣される
 エ 太政大臣として朝鮮半島に派遣される

 [2]

- ② このころ、最澄が中国から伝えた仏教の宗派の名を答えなさい。

 [3]

- ③ このころ、空海が新しい仏教の教えを広めるために建てた金剛峯寺の位置として、最も適当なものを右の略地図中から1つ選び、記号で答えなさい。

 [4]


- (3) 下線うはどのような職か、「天皇」という語句を用いて簡単に答えなさい。

 [5]

次ページにつづく▶▶▶

(4) 藤原氏は下線えの人物と、その子の時代に最も栄えた。これについて、次の問いに答えなさい。

① 藤原道長とともに藤原氏の最盛期を築いた、道長の子の姓名を答えなさい。

[6]

② 右の図は、年表中の時代に各地で見られた私有地のようすを表し、藤原氏もこのような私有地を多く所有し収入を得ていた。このような私有地を何というか。



[7]

(5) 下線おは、どのような信仰と関係が深いか。最も適当なものを次から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 人里はなれた山奥の寺で、学問やきびしい修行を行う。
- イ 自分の望みをかなえるために、まじないや祈とうを用いる。
- ウ 米の豊作や村の安全を願う。
- エ 死後に極楽浄土に生まれ変わることを願う。

[8]

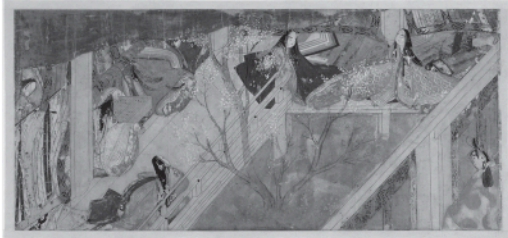
(6) 年表中の時代の文化について、次の問いに答えなさい。

① 『古今和歌集』を編集した人物を次から1人選び、記号で答えなさい。

- ア 桓武天皇
- イ 清少納言
- ウ 紀貫之
- エ 柿本人麻呂

[9]

② 右の図は、紫式部によって著された文学作品のある場面をえがいたものである。この文学作品は何か。



[10]